

機械操作の作業中、積み降ろし作業中
転落、挟まれに注意しましょう

「慣れ」の作業に注意
安全確認を徹底しましょう

北見 フォークリフトに挟まれケガ
パレットの上に乗って作業中
降りようと・・・誤ってレバーに触れ
「フォーク」が動き、車体とマストに挟まれる
男性は1人で作業をしていた

2021/6/15(火) 12:00

14日午後6時10分ごろ、北見市端野町で、農家の男性(63)がフォークリフトに挟まれる事故がありました。

男性は腰の痛みを訴えていますが、命に別条はありません。

当時、男性は荷台の「パレット」に乗り、農業ハウスの骨組みを外していました。

降りる際に誤って運転席のレバーに触れパレットを載せた「フォーク」が作動し、車体とフォークを上下させる「マスト」と呼ばれる部分に挟まれたということです。

男性は1人で作業していて、自力で脱出し119番通報しました。

警察は事故の状況を調べるとともに、1人の作業は注意するよう呼び掛けています。